

講義名	日本語C【留学生科目】		
科目区分	留学生		
担当教員	福岡 寿美子		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 2時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	42048

主題と概要

留学生がアカデミック・ライティングについて学ぶ。
 留学生がピア・ラーニング (Peer Learning) を行うことによって、相互リソース化 (自分も相手もお互いに貢献できる互恵的存在である)、批判的思考の獲得 (対話から「問い」が生まれるプロセスを重視する)、社会的関係の構築 (背景の異なる多様な「他者」と向きあい、認めあう態度を身につける) ができる。

到達目標

留学生が「大学での学び」のための日本語のライティングとコミュニケーションができるようになることを到達目標とする。
 留学生がピア・レスポンスを行うことによって、より良い文章が作成できるようになることを到達目標とする。
 留学生がアカデミック・ライティングを通して、考える学習を行うようになることを到達目標とする。
 到達目標については、課題の提出、中間試験、期末試験等において、その到達度を測る。

提出課題

ワークシート、課題作文、ルーブリック等、授業中にその都度指示する。

評価の基準

期末試験 (30%)、中間試験 (10%)、課題の提出 (30%)、授業参加度 (30%) 等による総合評価を行う。

履修にあたっての注意・助言他

出欠は毎回とる。
 全授業回数の1/3以上欠席した場合は、試験を受けることができない。
 遅刻3回で1回欠席とする。
 ピア・レスポンスを行う。
 真面目かつ積極的な授業参加を望む。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

『ピアで学ぶ大学生・留学生の日本語コミュニケーション プレゼンテーションとライティング』大島弥生、大場理恵子、岩田夏穂、池田玲子著 ひつじ書房
 『大学で学ぶための日本語ライティング 短文からレポート作成まで』佐々木瑞枝、細井和代、藤尾喜代子著 ジャパンタイムズ
 『改訂版留学生のための論理的な文章の書き方』二通信子、佐藤不二子著 スリーエーネットワーク

授業計画

1. イントロダクション：授業の進め方および注意事項、スケジュール、教材、評価方法等
2. 作文学習のためのアンケート、ピア活動の意義について等
3. テーマ1について
4. テーマ1についてディスカッション
5. 文章作成
6. ピア・レスポンス
7. 文章作成
8. 中間期理解度試験の実施およびその解説
9. テーマ2について
10. テーマ2についてディスカッション
11. 文章作成
12. ピア・レスポンス
13. 文章作成
14. ルーブリック作成、フィードバック
15. 総復習および期末定期試験の傾向と対策について、課題提出

予習・復習

ピア・レスポンスに関する予習・復習を、毎回、各2時間行ってください。

備考